

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

発行

次世代電力ネットワーク研究会



一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースは、マイクログリッドのレジリエンス強化目的の記事を2本、運輸の電化関連の記事を3本、テスラが関連するストレージの記事を2本紹介しました。
また豪州では、日本へのアンモニア輸出を目的とするプロジェクトが始まりました。
- ・国内ニュースは、電力・ガス基本政策小委員会より、「今後の火力政策について」を取り上げました。火力政策は、「1970年代の石油危機以来の歴史的転換点」にあります。
また、先月号に続き「容量市場 2021 年度メインオークションの結果」を（その2）として、第1回の結果と比較し、大きく下落した原因を掘り下げました。

目 次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	バーモント州の電力会社、系統を大きく転換.....	- 1 -
1.2	充電時間 90 秒のモベットのプロトタイプ 2022 年に路上を走らせるべく準備中.....	- 1 -
1.3	スクールバス電動化への道のりにフォルクスワーゲンの和解金	- 2 -
1.4	停電が続くカリフォルニア州の地方郡、遊休マイクログリッドの活性化を推進	- 3 -
1.5	2022 年、テスラが太陽光とストレージに本腰	- 3 -
1.6	Drax がペレット工場、バイオマス販売に関する 2030 年の野心的な目標を公表	- 4 -
1.7	豪州で新規グリーン水素ハブプロジェクト – 日韓へのアンモニア輸出を目指す	- 4 -
1.8	Shell の給油ステーションが EV 充電ハブに	- 6 -
1.9	Genex が豪州の大型バッテリーでテスラと世界初の利益共有契約を締結	- 6 -
1.10	豪州の電力卸売市場に DR アグリゲータの参加が認可され、EnelX が最初に参加 ...	- 7 -
2	国内ニュース	- 8 -
2.1	今月のシステムの制度改革の動向 Watching	- 8 -
2.2	容量市場 2021 年度メインオークションの結果（その2）	- 9 -
3	事務局後記：ENEX2022 探訪記	- 14 -